

館内食・野外炊飯メニュー 食物アレルギー対応シート<記入例>

食物アレルギーのある場合は、この対応シートを一人につき一枚ずつ提出してください。提供するメニューのアレルゲンは、「食事関係資料」のアレルギー早見表を御確認ください。

館内食・野外炊飯メニュー 食物アレルギー対応シート

記入された送信者、FAX番号に対応結果を返信します。

送信先: 京都府立り湊少年自然の家 (FAX 0771-85-0191)
個人情報が含まれておりますので間違いないよう番号を確認して送信してください。

送信日: 令和〇〇年〇〇月〇〇日 ()

団体名: るり湊小学校

送信者: るり湊 花子

利用日: 〇月 〇日 () ~ 〇月 〇日 ()

連絡先: TEL 0771-〇〇-〇〇〇〇

: FAX 0771-〇〇-〇〇〇〇

対象者の氏名を記入してください。

ふりがな 氏名	すずき じろう 鈴木 次郎			クラス名	5年1組
<p>①アレルギーの種類・強度</p> <p>※ アレルゲン表記は表示義務のある7品目と表示選別のある21品目のみとなっております。 ※ 製造ラインもしくは同一工場における工程でのアレルギー物質の確認等は対応いたしかねます。 ※ 推奨品目は、包装時の表示記載のみでの対応とさせていただきます。 ※ 落花生(ピーナッツ)・そば・かにを含む食材の使用はありません。</p> <p>・当てはまるアレルギー物質の強度の欄に○印をつけてください。</p>					
アレルギー物質	強度1 その食品そのものだけ食べられない (例: 生卵)	強度2 その食品を使った加工品も食べられない (例: 卵焼き・ホイップクリーム・タルタルソース)	強度3 その食品が成分として使用されている調味料や食品までもが食べられない (例: ハム)	強度4 食用油の共有ができない (例: シチュールウ・パン・ハム)	強度5 (洗浄済)調理器具、製造ラインの共有ができない
卵				○	
牛乳					
小麦			○		
落花生(ピーナッツ)					
そば					
えび					
かに					
大豆					
りんご	○				

アレルギー物質毎にその強度(1~5)の欄に○印を記入してください。

強度5については、製造ラインもしくは同一工場における工程でのアレルギー物質の確認ができません。このため、食堂での食事提供ができず、全て持ち込んでいただくこととなります。

具体的な食品名とそのアレルギー強度(1~5)を必ず記入してください。また、例示のとおりできる限り具体例を記入してください。

<上記以外の食品> 具体的な食品名とアレルギー強度(1~5)を記入してください。(例: 魚→強度3 ダシ・粉末はOK など)

上記の小麦の強度3について、漬物は食べられませんが調味料の醤油は食べられます。
魚の強度が3です。花カツオやカツオだしの顆粒は食べられます。
貝類の強度が2です。
りんごの強度1ですが、果汁100%ではないジュースは飲めます。

②その他、必要なことがありましたら記入してください。

宗教上の理由により、豚肉と牛肉が食べられません。肉のエキスも食べられません。

◆対応方法【栄養士記入欄】

この対応シートに記入された内容だけでは、対応方法が判断できない場合があります。不明な点があれば、お問い合わせさせていただくため、やり取りに時間を要する場合がありますので、この対応シートは「食事数申込書」の提出後、できる限り早目に提出してください。